

# 氷見地区歴史探索ウォーキングマップ



スタート!



ゴール!

☆歩行時間：約1時間24分  
 ☆歩行距離：約5.6 km  
 ☆エネルギー消費量：約309kcal  
 体重60kgの人のやや早い歩行速度の場合



※トイレ利用  
氷見公民館にあり。

## ②芝井の泉



芝井の泉は、弘法大師が加持すると清水が湧き出たといわれています。この井戸は、今まで一度も涸れたことがなく、湧水は一年中途切れず、湧いています。

## ③大庄屋



江戸時代、高橋家は氷見組19か村を取り仕切る大庄屋でした。檜のついた大屋根と妻入りの玄関の構えは見る人を圧倒させる迫力があります。広い屋敷の一角には、高橋家とともに成長を続けた銀杏の巨樹が高々とそびえ、「大喜多のいちよう」として有名です。



## ⑤切川寺



西条新四国観音霊場第2番札所です。天正の陣で亡くなった霊を祀っています。



## ⑥高尾神社



氷見上之川部落に鎮座し、明治の初期には牛頭（ごず）天王社と土地の人は呼んでいたのが、現在も天王さんと呼び親しまれています。悪霊や疫病のお祓いが目的です。境内の南端は目もくらむような切り立った断崖となっており、下に切川が流れ、猪狩川に合流します。切川の名もここからきているといわれています。

## ⑦櫻木神社



神社の碑石に彫られた由緒によると、祭神は石川源吾命となっています。源吾命の遺骸を葬った場所に、桜樹が生じて花を咲かせたのを見て、人々は祠を立て、櫻木神社と崇めました。



## ⑧城の谷池



昭和初期、土地改良区が農業用水のため池として作られました。城の谷池には皇太子殿下の碑も祀られています。



# 9 氷見地区歴史探索ウォーキングマップ

